

ふれあい



第32号

令和元年 12月20日

十日町市身体障がい者福祉センター

(今回の題字は高橋英子さんです)

思い返せば、今年の夏は猛暑の毎日……「暑いですね〜！」があいさつになっていたことも遠い昔のようです。あっという間にお盆が過ぎ、紅葉の秋そして寒い寒い冬がやってきました。あの暑い毎日がまぼろしのようです。四季を感じられるって幸せですね…



最高の秋晴れ…

「ベルナティオのコスモスでも見に行きますかー!」と突然の提案にご利用者は大喜び! 指に止まったトンボとお話したり、青い空に映えるピンクのコスモスを眺めながら、暖かい日差しの中、ゆったりとした時間を過ごしました。

みつば祭



書道・絵画・写真・手芸・折り紙
…たくさんの作品を展示し、皆さんに見ていただく事で、日々の頑張りが伝わったはずです。

ラッツ&スター「め組のひと」

身障センター選抜メンバー!
昔懐かしい曲で、見ている皆さんも自然と笑顔に
…最高にかっこよく堂々と披露しましたよ。



秋季遠方外出



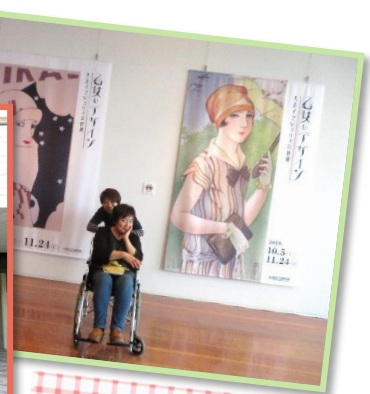
新潟県民会館・ピア万代・朱鷺メッセ

9月15日(日)から11月30日(土)まで開催された文化の祭典。各地域で様々なイベントが行われました。また、「国民文化祭」と「全国障害者芸術・文化祭」が一体開催され、**障害者アートフェスティバル**に当センターご利用者の作品も展示されました。毎年、全国や県の美術展に応募していますが、自分の作品がどのように展示されているのか、見た事がありません。そこで今年は、盛り上がる文化の祭典に参加すべく、新潟市へ行ってきました。



作品の前でピース！

県民会館の前で・・・



いい感じ！ステキ！

川場田園プラザ

曇天の十日町市を出発し、関越トンネルを抜けると、そこは眩しいくらいの晴天…高速から見える山々の紅葉を眺めながら、川場田園プラザに向かいました。到着後は、広い園内を散策しながら、お好みの食事処でランチ。お目当ての物を買物し、とても満足した様子のご利用者でした。そして、本来の目的は谷川の六年水。ペットボトルを持参し、持ち帰った方は、お茶やコーヒーに使用しおいしくいただいたそうですよ。



見てくださいこの笑顔！天気も気分も最高ー！
お昼には、生パスタ、ラーメン、ピザ、とそれぞれ違うお店で好きなものを食べ、顔を合わせるとお互いに「何食べた？」などと楽しい会話も弾んでいました。

谷川PAに寄り、おいしい水を持ち帰りました。軟水でお茶やコーヒーに最適だそうでよ水よりモツ煮!の人も多く、お土産にたくさん買って帰りました。



秋の感謝祭



秋の感謝祭！と題して、「俺のカレー」を振舞いました。男性職員が作るこだわりのカレーが食べられるという事で、今までにない大勢の参加者が集まりました。また、ご利用者から、事前に観たい映画のアンケートをとり、午前と午後に2本上映しました。映画に感動し、カレーにサラダ、お漬物…想像以上のごちそうに大満足の皆さんでした。



こだわりの鶏肉炒めてます！
ひたすら千切りです！

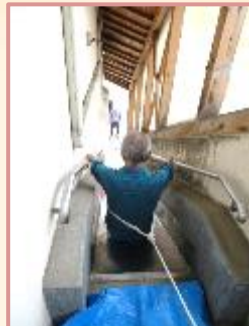


部屋にいっぱいいっぱいのご利用者
いつもありがとうございます！

避難訓練



避難訓練の様子です。非常ベルが鳴り館内放送で火事が知らされると、職員が119番通報をする所から見ていただきました。車イスの方は階段から、他の方は非常すべり台から避難。そして消火器の取り扱いなどの話を聞き、実際に手順の確認を行いました。すべり台をおりる事は片麻痺などの障がいをお持ちの方にとっては、とても怖い事だと思います。しかし実際に災害が起きた場合、逃げるすべはすべり台です。職員がしっかりと安全に避難させることを約束し、ご利用者は安心して訓練を行うことができました。



決して焦らず安全に…
皆さんが慎重に無事避難できました。



車イスの方も
消火訓練に
挑戦しました。

消火器の使い方について詳しく説明。
真剣に聞いています。



第 38 回全国肢体不自由児・者の美術展/デジタル写真展

美術展

●書の部 応募作品 318 点 (優秀賞 33 点 努力賞 30 点)

優秀賞 竹内 ハル様 「春蘭秋菊」

努力賞 福島クニ江様 「燈火」



福島クニ江 様



小柳 静枝 様

●絵画の部 応募作品 216 点 (優秀賞 16 点)

優秀賞 小柳 静枝様 「天まで届け」

優秀賞 福島クニ江様 「モネの池」

デジタル写真展

応募作品 815 点 (金賞 8 点 銀賞 18 点 銅賞 70 点)

金賞 竹内 ハル様 「自然の美 (朝陽)」

銀賞 金澤 弘一様 「お兄ちゃん 白イルカよ！」

銅賞 村山千枝子様 「二人の世界」



竹内 ハル 様



竹内 ハル 様

「学ぶ」「楽しむ」「参加する」絵画や書道などをはじめるのに年齢制限はありません。趣味をいかして始めてみるのも良いですが、やりがいは身近にあふれています。目的を持つことが心身の健康に繋がります。大げさに考えず、まずは身近な生活の中で「やりがい」を見つけてみませんか？

創作活動



クリスマスのオーナメントを作りました。毛糸とトイレットペーパーの芯で簡単に、かわいらしい帽子ができました。3時のティータイムに、コーヒーとプリンアラモードが出てくると、皆さん大喜びで「来て良かった～！」とのお声が聞こえ、私たち職員も笑顔になれました。



職員室にて…ある日の会話

(S長の叙勲お祝い会の席に出席する身障職員。少しでも美しくなろうと皆ダイエット中!)

R子 — ワンピース持ってきたよ! 試しに着てみるね!

Y子 — パンパン? パツパツ? へへへ…

T子 (older) — 笑う準備とかないとなっ!

R子 — ファスナー上げれるけど、下げられないんだよね…

～数秒後～

T子 (young) — フツ… (想像している)

R子 — 何笑ってんの!!

さて、R子は無事にワンピースを着て、出席できたでしょうか?